

第 20 回 神奈川県障害者技能競技大会 公開課題

ワード・プロセッサ
課題 1 (文書作成)

(番 号)

1 競技時間 50分

2 注意事項

- (1) 競技委員から指示があるまで、作成例は開かないでください。
競技開始の合図があるまではマウスおよびキーボードに手を触れないでください。
- (2) 3 の設問の内容にしたがって、作業してください。
- (3) 机の上には、競技課題、時計 (アラームは鳴らさないこと)、筆記用具の他には一切置かないでください。携帯電話等を時計の代わりに使用することもできません。
- (4) 辞書、電子辞書、電卓等の使用はできません。インターネットの検索もできません。
- (5) 提出用の課題の印刷は、競技委員の指示で行います。ただし、競技中はチェックのために印刷を 1 回のみ行ってよいものとします。その際は、席を立たずに競技委員に手を挙げて合図をしてください。
- (6) 競技中にチェック用のために印刷した用紙、配布した競技課題の用紙は、課題 1 の競技終了後回収します。したがって、競技に関して配布した物は一切持ち帰ることはできません。
- (7) 競技中、使用しているパソコンがフリーズ等で動かなくなった場合は、席を立たずに競技委員に手を挙げて合図をしてください。

(注意事項)

- ① 障害特性により、競技参加において必要とする補助具等がある場合は、事前に事務局に申し出ること。ただし、競技の公平性や、会場設営の都合等を考慮した結果、必ずしも希望に添えない場合があること。
- ② これらの補助具等は、競技者自身が持参し、大会当日に競技委員立会いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしないこと。

3 設 問

- (1) 別紙の作成例に示す文書を入力編集し、A4用紙2枚に収まるように印刷すること。
- (2) 競技開始後、番号および氏名をヘッダーの左側に入力すること。
- (3) ページ設定を次のようにすること。
 - ・用紙サイズ : A4
 - ・用紙の向き : 縦
 - ・フォントの設定 : 日本語用:HG丸ゴシック M-PRO 英数字用:日本語と同じ
サイズ:10.5ポイント
 - ・余 白 : 上-10mm 下-10mm 左-10mm 右-10mm
 - ・1行の文字数 : 51字
 - ・1ページの行数 : A4用紙に体裁よく収まるように各自で設定すること
- (4) ハードディスク内の「ドキュメント」から文書名「公開課題_教室」と「公開課題_新しい本」を読み込み、作成例をもとに、所定の場所に貼り付けること。
- (5) その他の設定については、次のようにすること。
 - ・文書のタイトルの「能開市民センター便り」と「令和4年7月号 No.14」は、ワードアートの機能を使用すること。
 - ・タイトルの下に、ハードディスク内の「ピクチャ」の中から「四葉クローバーライン」を選んで使用すること。
 - ・図の中の線は、太さが明瞭に判断できる手度に設定すること。
 - ・案内図の右側に、ハードディスク内の「ピクチャ」の中から「市民センター」の写真を選んで挿入すること。
 - ・「市民センター」の写真は、図の効果→ぼかし→10ポイント設定をすること。
 - ・ページ番号を入力すること。
 - ・以上の設問に支持されていまい事柄については、作成例を参考にし、同じイメージになるように作成すること。
- (6) 「課題1」というファイル名でハードディスク内の「ドキュメント」に保存すること。